

課所室業務棚卸総括表

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

年度	16	部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)	棚卸表コード	No.
作成日	7月15日	商工部	港湾貿易振興課	港湾振興担当	-	-	-	2商湾01	7

業務名称	港湾振興業務		成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)
上位目的	セリオンとその周辺の魅力を高め、にぎやかで、市民に親しまれる港にする。		セリオン周辺の駐車台数	なし	前年と同数		
担当業務目的	港湾施設の整備を促進し、賑わいを創出する施設やイベント等を支援する。		展望室入場者数 + 秋田港振興センター利用者数	145,701人	145,000人	3.0	354,537

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))				事業費(千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)	担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)		
01 秋田港港湾整備の早期実現を働きかける				2,199	1 国や県に対して、秋田港の港湾整備の要望・陳情を行う。 2 港湾関連団体と情報交換を行う。 (社)日本港湾協会、港湾都市協議会、東北地区港湾整備促進協議会、秋田県の港湾を考える懇談会、秋田県港湾協会、秋田港振興会、秋田みなと振興会
要求達成度(%)	4.3	8.7	要望、陳情を行う 港湾関連団体と情報交換を行う		
02 セリオンの運営を支援する				307,244	1 セリオンの運営費補助や展望料金の半額補助を行う。 2 セリオンギャラリーを使用し、集客を図る。 3 セリオンの運営に必要な資金の貸付を行う。 A 18年度の公設化まで、運営資金の貸付を行う必要がある。
補助金に対する当期利益率 = 当期利益 / 補助額(%)	11.9	23.1	セリオンに財政支援を行う セリオンギャラリーを活用する		
03 港湾周辺の集客施設の充実				42,857	1 秋田港振興センターの管理運営をポート秋田株式会社に委託するほか、修繕等、施設維持に努める。 A 指定管理者制度の導入が義務化される。
秋田港振興センターの利用者数(人)	70,267	87,000	秋田港振興センターを運営する		
04 ポートルネッサンス21計画事業を推進する				1,287	1 セリオンを中心とする対象地区の今後の整備方策について協議・検討を行う。 国土交通省、東北港湾協議会
協議回数	5	5	関係機関と協議を行う		
05 各種イベントを開催する				950	1 秋田港本港地区(セリオン周辺)での賑わい創出に資し、公益性を有した「秋田港海の祭典」に対して、開催費の一部を補助する。
開催回数	1	1	海の祭典イベントに補助する		